



とくしま 県議会だより

[年4回発行]
第125号
令和7年5月11日
(2025)
編集・発行
徳島県議会

ホームページ
QRコード

▲第2回徳島県議会高校生フォトコンテスト 副議長賞 徳島北高等学校 長尾 しん さん作品「眠れない夜の空」

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL.088-621-3010 FAX.088-655-2530

～徳島県議会新体制スタート～

令和7年4月1日現在

新正副議長紹介

正副議長選挙が行われ、議長に須見議員、副議長に大塚議員が選ばれました。

第99代議長



す み かずひと
須見 一仁
徳島選挙区
(当選4回) 51歳
【略歴】
副議長、議会運営
委員会委員長、文
教厚生委員会委員
長などを歴任

第110代副議長



おおつか あきひろ
大塚 明廣
阿波選挙区
(当選2回) 76歳
【略歴】
文教厚生委員会委
員長、監査委員、
関西広域連合議会
議員などを歴任

QRコード

関西広域連合議会議員の選出

関西広域連合議会議員選挙が行われ、次の議員が選ばれました。



はら てつじ
原 徹臣
議員



ふくやまひろし
福山博史
議員



きたじまかずと
北島一人
議員

徳島県議会委員会名簿										
委員会名		委員長	副委員長	委 員						
常任委員会	総 務	古野 司	岡本 富治	福山 近藤	博史・眞貝 諭・梶原	浩司・立川 一哉・達田	了大・庄野 良子	昌彦		
	経 済	沢本 勝彦	重清 佳之	岡田 仁木	理絵・井村 啓人・岸本	保裕・寺井 淳志・古川	正邇・北島 広志・岡田	一人 晋		
	文教厚生	東条 恭子	山西 国朗	大塚 浪越	明廣・元木 憲一・岡	章生・井川 佑樹・曾根	龍二・竹内 大志	義了		
	県土整備	木下 賢功	嘉見 博之	原 坂口	徹臣・平山 誠治・扶川	尚道・井下 敦・川真田	泰憲・長池 琢巳	文武		
議会運営委員会		眞貝 浩司	仁木 啓人	福山 山西 長池	博史・原 国朗・重清 文武	徹臣・岡本 佳之・井川	富治・嘉見 龍二・立川	博之 了大		
特別委員会	まちづくり・魅力向上対策	岸本 淳志	岡 佑樹	原 北島	徹臣・大塚 一人・東条	明廣・山西 恭子・竹内	国朗・眞貝 義了・扶川	浩司 敦		
	防災・環境対策	古川 広志	岡田 晋	福山 寺井	博史・岡本 正邇・仁木	富治・古野 啓人・達田	司・重清 良子	佳之		
	地域活性化対策	元木 章生	曾根 大志	嘉見 庄野	博之・沢本 昌彦・浪越	勝彦・木下 憲一・坂口	賢功・井川 誠治	龍二		
	子ども未来・安心対策	岡田 理絵	川真田琢巳	井村 長池	保裕・平山 文武・近藤	尚道・井下 諭・梶原	泰憲・立川 一哉	了大		
● 監査委員		井村 保裕	平山 尚道							

徳島県議会会派名簿										
会派名	正副会長			幹事長等			会 員			人員
徳島県議会 自由民主党	会 長	嘉見 博之	博之 富治 佳之 浩司	幹 事 長	山西 国朗	国朗 徹臣 博史	須見 一仁・岡田 理絵 井村 保裕・沢本 勝彦 大塚 明廣・木下 賢功 古野 司・平山 尚道 元木 章生			16名
自由民主党 県民会議	会 長	井川 龍二		幹 事 長	立川 了大	了大 泰憲 正邇	北島 一人			5名
新しい県政を 創る会	会 長	仁木 啓人	啓人 恭子	幹 事 長	長池 文武		庄野 昌彦・竹内 義了			5名

会派名	正副会長	幹事長等	会 員	人員
グローバルplus	会長 浪越 憲一	幹事長 近藤 諭	岸本 淳志	3名
公明党徳島県議団	会長 古川 広志	幹事長 梶原 一哉		2名
真政会	会長 岡 佑樹	幹事長 坂口 誠治		2名
日本共産党			達田 良子	1名
護民官			扶川 敦	1名
元気とくしま			岡田 晋	1名
日本維新の会			曾根 大志	1名
川友会			川真田琢巳	1名

2月定例会

会期 令和7年2月12日～3月10日

定例会の概要

総額約5,160億円の令和7年度当初予算などを可決

開会日には、国際化、人材確保対策、子ども・子育て支援などに取り組む令和7年度当初予算などが提案されるとともに、子ども・子育て政策の推進、教育再生、危機管理体制の充実、企業の成長と新産業の創生、観光立県の推進、県都のまちづくりなど重要施策について、知事から所信が述べられました。

また、開会中に、藍場浜公園西エリア新ホール整備に係る設計業務などの令和7年度補正予算などが追加提案されました。

代表・一般質問では、新ホール整備等県都のまちづくり、大阪・関西万博や国際定期便就航を契機とした観光促進、農業基盤の整備等の農林水産施策や食育の推進、公共交通の維持・確保対策、学区制撤廃を見据えた公立高校の在り方、徳島保健所の機能強化や医師確保等の保健・医療施策、道路の整備促進、子ども計画の推進や放課後児童クラブ支援等の子ども施策、防災・減災対策の強化などについて議論しました。

今定例会では、「もてなしの阿波とくしま観光基本条例の一部改正」等の条例改正3件、「地方創生の更なる推進を求める意見書」等の意見書2件、規則改正1件を議員提出し、可決しました。また、知事提出議案91件を原案どおり可決・同意・承認しました。

主な審議の結果

●可決、同意、承認された議案

○令和7年度当初予算

・一般会計（1件）
当初予算額は5,160億4,000万円
前年度比103.2%

・特別会計（16件）

・企業会計（6件）

○令和7年度補正予算

・一般会計（1件）
補正予算額は3億1,100万円の増額で、
補正後の予算は、5,163億5,100万円

○令和6年度補正予算

・一般会計（2件）
補正予算額は95億7,854万3千円の
増額（開会日に可決）と116億7,111
万2千円の減額で、補正後の予算は、
5,442億8,105万8千円

・特別会計（13件）

・企業会計（6件）

○条例の制定（3件）

・徳島県手話言語条例など

○条例の改正（28件）

・もてなしの阿波とくしま観光基本
条例の一部改正（議員提出）など

○負担金案件（1件）

○契約案件（6件）

○人事案件（3件）

○専決処分の承認（1件）

○その他（8件）

・徳島県議会会議規則の一部改正
（議員提出）など

●可決された意見書（2件）

・地方創生の更なる推進を求める意見書

・里親制度の更なる推進を求める意見書

提出議案や各議員の表決態度について
は県議会ホームページに
掲載しています。

徳島県議会 定例会の概要 検索

QRコード

■題字「とくしま県議会だより」：四国大学との包括連携協定に基づく事業により同大学文学部書道文化学科の学生に書いていただきました。

代表・一般質問から

代表質問 2/18



す み かず ひと

須見 一仁

徳島県議会自由民主党
徳島選挙区

全ての犬・猫殺処分数ゼロに向けた取組を

Q

全国の^{※1}ベストプラクティスを取り入れる事が出来れば、殺処分数ゼロを実現できる。全ての犬・猫の殺処分数ゼロの早期実現に向け、県として、どのように取り組んでいくのか。

A 知事

ピースウィンズ・ジャパンが全面的に協力。3月にも、連携協定を締結。徳島新未来創生総合計画に全ての犬・猫の殺処分数ゼロの実現を明記。炭酸ガスによる殺処分も早期廃止を目指す。

時代に即した入札契約制度の検討を

Q

将来を見据え、県発注工事の担い手の裾野を広げるためにも、地域の建設業者が健全に維持されるよう、時代に即した入札契約制度を検討していくべきと考えるが、所見を伺いたい。

A 政策監

公共工事の品質確保はもとより、魅力的で持続可能な建設産業となるよう、業界の方々の声に耳を傾けながら、入札制度の検討を行う。本県が成長し続けられる強靱な県土づくりに取り組む。

動画はこちら



その他の質問

1

徳島阿波おどり空港の受入環境の向上について

2

放課後児童クラブの更なる支援について

3

とくしまミツ星ビーフの海外輸出に向けた取組について

4

将来的な公立高校の在り方について

ほか3問

代表質問 2/18



おお つか あき ひろ

大塚 明廣

徳島県議会自由民主党
阿波選挙区

県都のまちにウォーカブルな空間を

Q

まちを歩くことは、生活習慣病や認知症対策に有効で、にぎわいの創出や脱炭素社会への貢献も期待される。県都のまちづくりで、ウォーカブルな空間づくりにどう取り組むのか。

A 知事

令和7年度より、新町橋通りや新町川のウォーターフロントなどにおける、空間の利活用に向けた調査のほか、万代中央ふ頭では、オープンスペースの緑地化に向けた実証実験に取り組む。

公共交通の維持・確保に向けた新たな方策を

Q

多くの方が公共交通を利用し、まち歩きを楽しむことで、健康増進や、まちのにぎわい等、一石二鳥、三鳥の効果がある。公共交通の維持・確保に向け、新たな方策を講ずるべき。

A 知事

交通空白の解消に向け、^{※2}ライドシェアの導入に新たに取り組む市町村へ車両購入等の経費を支援。運転手不足に対応するため、大型車両の運転免許を持つ自衛官等のマッチングを積極的に進める。

動画はこちら



その他の質問

1

インバウンド誘客の拡大について

2

吉野川における漁業について

3

食育の推進について

4

今後の土砂災害対策の取組について

ほか3問

代表質問 2/18



てら い しょう じ

寺井 正通

自由民主党県民会議
阿波選挙区

米の生産維持、安定供給に向け、水稻の高温障害対策を

Q

農業所得の安定化、産地の維持・発展のためにも、生産者が安心して水稻の生産を継続できるよう、夏の猛暑による水稻の高温障害にしっかりと対応していくべき。

A 農林水産部長

県農林水産総合技術支援センターで試験を重ね「にじのきらめき」が高温耐性品種として有望と判明。県産として表示・販売できるよう手続を進めるほか、増産に向け、種子供給体制を整備する。

国際定期便を活用し、高校生にグローバルな体験の機会を

Q

高校生が国際的な視点を持ち、自ら考え行動する力、創造する力を育むため、国際定期便を活用し、高校において海外での体験的な活動を取り入れた探究活動を推進すべき。

A 教育長

新規就航便を活用して探究活動を行う学校に対して経費支援を行うほか、韓国での国際生徒会議に生徒を派遣したいと考えており、今後とも国際的な視野に立った探究活動を一層推進する。

動画はこちら



その他の質問

1

新ホール整備について

2

国際定期便の就航による本県への効果について

3

地域と共生できる外国人観光客の受入体制の整備について

4

産地育成と合わせた農業基盤の整備について

代表質問 2/18



なが いけ ふみ たけ

長池 文武

新しい県政を創る会
小松島・勝浦選挙区

患者や家族に寄り添い、患者が望む医療・ケアの提供を

Q

尊厳死も含め患者の尊厳を保った治療の在り方について様々な議論がある。県立病院の患者が望む人生の最終段階での医療・ケアの提供に当たり、患者や家族に寄り添う取組は。

A 病院事業管理者

患者支援センターで不安や疑問の解消に努め、緩和ケアを積極的に推進。患者や家族と医療従事者等が話し合う^{※3}ACPにより、病院全体で患者の意思決定支援に取り組み、最善の医療を提供する。

全庁体制による県こども計画の着実な推進を

Q

待ったなしのこども施策を着実に実施するためには、各部局が当事者として連携し、全庁体制で県こども計画を推進していくことが重要。どのように取り組むのか。

A こども未来部長

部局横断的な組織である、こどもまんなか実行会議（仮称）により、連携を強化。こどもたちの率直な提案等を頂く、こども会議やプラットフォームを新たに立ち上げ、計画を一層推進していく。

動画はこちら



その他の質問

1

こども食堂の更なる支援について

2

高校の魅力化について

3

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について

4

海岸漂着物対策の更なる推進について

ほか1問

一般質問 2/19



きし もと あつ し

岸本 淳志

グローバルplus
徳島選挙区

発災時等に中核的役割を果たせるよう徳島保健所の機能強化を

Q

県人口の約7割を擁する徳島保健所が自然災害や新興感染症の拡大など危機事象発生時に、中核的役割を果たし、県民の命と健康を守ることができるよう更なる機能強化が必要。

A 政策監補

県保健所の中核拠点としての役割を果たすべく、電源設備等の高所移転による迅速な初動体制の確立、市町村等と連携した訓練を通じた人材育成など、ハード・ソフト両面で機能強化に取り組む。

県施設の更なる魅力化に向け、指定管理者制度の見直しを

Q

応募者が少なく、指定管理者が固定化している県施設もあり、取組のマンネリ化や透明性の問題を懸念。競争性の確保やサービス向上の観点から、指定管理者制度を見直すべき。

A 知事

他県の事例や事業者の声を参考に、金銭面の見直しや施設の魅力度向上などで新規参入や競争性の確保を図る。応募資格の緩和や民間移管を含めた管理の在り方も施設の特性を考慮し検討する。

動画はこちら



その他の質問

1

県産農林水産物等の認知度の向上・販売拡大について

2

徳島南環状道路及び徳島西環状線の整備促進について

3

教育DXの推進について

4

公共交通の利用環境や利便性向上について

ほか3問

一般質問 2/19



はら てつ じ

原 徹臣

徳島県議会自由民主党
鳴門選挙区

世界に向けた消費者政策の更なる展開を

Q

国際消費者シンポジウムは「徳島国際化元年」の中で更なる飛躍の起爆剤として開催される。名実ともに一新するとともに、消費者政策のより一層の発展につなげるべき。

A 知事

新機軸として、若い世代にも身近な「食」を切り口に世界に開かれたプログラムを実施。終了後も消費者庁と連携し、学生が各国施策を実感する取組を行い、未来を担う消費者リーダーを育成する。

国の動きと歩調を合わせた防災対策の抜本的強化を

Q

防災業務の企画立案機能の強化や避難生活環境・備蓄体制の改善を掲げる国の防災庁設置の動きと合わせ、発生直後から避難所運営まで、本県の防災対策を抜本的に強化すべき。

A 知事

Webカメラやドローンの活用等による迅速な情報収集、津波避難タワー整備等による確実な避難場所の確保、TKB確保等による避難所運営の強化など、新次元の防災対策に取り組む。

動画はこちら



その他の質問

1

大阪・関西万博について

2

外国人富裕層の誘客を見据えた観光資源の高付加価値化について

3

ネイチャーポジティブの推進について

4

漂流船舶がもたらす被害の軽減に向けた取組について

ほか2問

一般質問 2/19



さか ぐち せい じ
坂口 誠治

真政会
鳴門選挙区

新ホール整備事業予算の追加提案は時期尚早

Q 徳島市と基本協定等の話がまとまっていない中、藍場浜公園西エリア新ホール整備事業予算を追加提案することで、県議会や徳島市との関係性へ与える影響をどう考えるのか。

A 観光スポーツ文化部長

まずは、パブリックコメントを踏まえた新ホール早期整備プラン案を示すべきと考え、事前委員会での報告を経て追加提案した。徳島市とは、基本協定等の対応の方向性が確認できたところ。

徳島新時代にふさわしい観光振興で全市町村のにぎわい創出を

Q 徳島市の中心市街地のにぎわいも大事だが、徳島の玄関口であり大鳴門橋自転車道の完成を控える鳴門市や、県西部、県南部など徳島市以外の観光振興にどう取り組むのか。

A 知事

「自然、文化、歴史、食」など県内各地の地域資源の更なるコンテンツ化やSNSを活用した戦略的な情報発信などにより、一層の観光誘客及び県下全域への周遊促進に取り組む。

動画はこちら



その他の質問

- 1 駅へのトイレ設置について
- 2 都市公園におけるPark-PFI（公募設置管理制度）について

一般質問 2/19



たつ た よし こ
達田 良子

日本共産党
阿南選挙区

国の目安額を超える賃上げを行った全ての事業者支援を

Q ^{※5} 県賃上げ支援事業では、賃上げ前に時給930円以上で頑張ってきた事業者は対象外である。国の目安額50円を超えて賃上げした事業者全てに支援金を給付する制度に改善すべき。

A 生活環境部長

最低賃金の大幅引上げへの対応の激変緩和措置であり、時給930円未満で、国の目安額を超える賃上げが必要な事業者を対象。このほか、国・県で多様な支援制度を設けており、活用を促す。

動画はこちら



その他の質問

- 1 県都のまちづくり計画について
- 2 ジェンダーについて
- 3 マイナ保険証について
- 4 学校給食無償化について

多様な家族経営農業が数多く
持続できる支援へ転換を

Q 世界では、小さな農業・家族農業が注目されている。農業の担い手政策の基本を、効率化・大規模化一辺倒から、小規模・家族農業を守るための支援に切替え、強化していくべき。

A 農林水産部長

本県農業経営の大半は家族農業であり、従来から実情に応じ、技術や経営についての支援を展開。令和7年度からは、とくしま農山漁村未来投資事業で、全ての農業者の積極的な取組を支援したい。

常任委員会

2月定例会委員会の概要

特別委員会

● 総務委員会

SNS型投資・ロマンス詐欺被害防止のための効果的な対策、新ホール整備に向け徳島市と新たな協定を結ぶこととした理由、人材確保戦略会議の議論を踏まえた新たな施策などについて質疑及び提言がありました。

● 経済委員会

野生鳥獣による香酸かんきつ類の被害状況及び対策、中小企業における従業員の離職防止対策、新ホール整備に関連する補正予算及び県市基本協定の扱いなどについて質疑及び提言がありました。

● 文教厚生委員会

児童虐待など様々な理由により子供を保護する一時保護施設の整備、学校健診における検査機器を用いた脊柱側弯症^{わん}検診の実施状況、特別支援学校の現状と今後の在り方などについて質疑及び提言がありました。

● 県土整備委員会

阿南及び吉野川北岸の工業用水道の給水料金改定、全ての犬・猫の殺処分ゼロに向けた今後の取組、那賀川水系の治水対策及び渇水状況、鉄道高架事業の三者協議の進捗状況などについて質疑及び提言がありました。

● まちづくり・魅力向上対策特別委員会

新ホール整備に関し、旧文化センター跡地等整備に係る継続費補正や建設用地変更に伴う現県市基本協定の扱い、今後のスケジュール等、徳島・和歌山間フェリー航路の重要性などについて質疑及び提言がありました。

● 防災・環境対策特別委員会

南海トラフ巨大地震を見据えた津波避難対策、今後の防災訓練、木造住宅耐震化における低コスト工法の理解促進、事前復興の取組、地籍調査の進捗状況、温室効果ガス排出削減などについて質疑及び提言がありました。

● 地域活性化対策特別委員会

人口減少に伴う課題解決に向けた取組、過疎対策事業債の活用状況、UIターン施策の在り方、徳島小松島港沖洲（外）地区整備事業や徳島自動車道の4車線化の整備状況などについて質疑及び提言がありました。

● こども未来・安心対策特別委員会

働きやすく、子育てしやすい職場環境づくり、県こども計画で取り組む重点施策、高校生の自転車用ヘルメット着用の促進、学校給食費の無償化、高齢者の通いの場の周知などについて質疑及び提言がありました。

常任委員会の県内視察の概要

総務委員会

● 1月23日（県中央部）

徳島市津田本町のユニバーサルカフェ「Tsuda-Machi-Kitchen（つだまちキッチン）」において、地域と人をつなぐ取組など、事業概要を調査しました。



Tsuda-Machi-Kitchen

県土整備委員会

● 1月27日（県南部）

那賀町林業ビジネスセンターにおいて、スマート回廊に関する取組について意見交換会を行うとともに、カヌー・SUPなどが楽しめる拠点施設「あくあ川口ベース」の視察を行いました。



あくあ川口ベース

特別委員会の県外視察の概要

防災環境対策特別委員会

● 1月14日～15日（東京都、茨城県）

内閣府を訪問し、令和6年8月に発表された南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の対応状況と課題等について調査を行いました。そのほか、三井住友海上火災保険（株）の災害時の帰宅困難者対策、（株）日立製作所大みか事業所の脱炭素対策の取組について調査しました。



内閣府

用語解説

※1 【ベストプラクティス】
優良事例のこと

※2 【ライドシェア（公共ライドシェア）】
バス事業やタクシー事業によって輸送手段を確保することが困難な場合、市町村やNPO法人などが、自家用車を活用して提供する、有償の旅客運送

※3 【ACP】
Advance Care Planningの略。もしものときのために、自分自身が望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組

※4 【TKB】
トイレ、キッチン、ベッドの略

※5 【徳島県賃上げ支援事業】
時間給930円未満の従業員の賃金を980円以上に引き上げた中小企業等を対象に一時金を支給する事業（申請受付期間：令和6年12月2日～令和7年4月30日）

議会トピックス

- 議決対象とした徳島新未来創生総合計画（変更案）について、全議員勉強会を開催しました（2月12日）。

議員提案による条例改正



「もてなしの阿波とくしま観光基本条例」を改正しました

観光は、交流人口の拡大に重要な役割を担うとともに、地域経済の活性化や雇用機会の拡大など様々な領域に貢献するものです。

平成21年に議員提案により本条例が制定されて以降、人口減少の加速、デジタル化の進展、社会経済情勢の変化、旅行者ニーズの多様化等に加え、近年のインバウンド需要の急速な拡大など、観光を取り巻く状況は大きく変化してきています。

そこで、全会派で組織する政策条例検討会議で検討を重ね、行政はじめ各主体が一丸となって時代に即した観光振興を推進するため、「持続可能な観光」に関する項目や「インバウンド誘客促進」に関する取組などを新たに条例に追加しました。

県民の皆様一人一人が観光振興への関心や理解を深めていただき、条例の趣旨が広がっていくよう御協力をお願いします。



元木議長（中央左）に検討結果報告書を提出する政策条例検討会議の福山座長（中央右）（2月5日）

県議会表彰



2月19日、議場において、スポーツや学芸部門の全国大会、世界大会で最優秀の成績を収めた個人と団体の児童、生徒及び学生の皆さんに対し、県議会表彰を行いました。



議会コンサート



2月12日、議事堂1階ホールにおいて、議会コンサートを実施しました。

大井美弥子さんの指揮で、認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会の皆さんが、「第九」を高らかに歌い上げ、ホール全体が力強く美しいハーモニーに包まれました。

また、真鍋美恵さんが「寂庵の祈り」などを独唱し、その透明感のある歌声と平賀理絵さん演奏の美しいピアノの音色に観客は魅了されました。



子ども模擬議会体験

1月28日、実際に議場で模擬体験ができる「子ども模擬議会」を実施しました。

入田小学校の皆さんが議会事務局から議会の概要について説明を受けた後、議員役と知事役（県幹部役）に分かれ、「県政に関する一般質問」と「採決」を体験されました。



小学生の皆さんより

- ・議会は県についていろいろなことを話しているのが分かりました。
- ・みんなの前に立つときは緊張したけど、すてきな体験ができてよかったです。

大学との包括連携事業

- 議員が徳島文理大学において、総合政策学部の学生4名と地域活性化について意見交換を行いました。（1月22日）
- 議事堂1階ホールにおいて、2月定例会開会中、四国大学の学生のデザイン作品、学園創立100周年、新学部「デジタル創生学部」などを紹介するパネルを展示しました。

お知らせ

議会見学のご案内



議事堂を見学してみませんか。
電話でお申し込みの上、見学申込書を提出してください。

TEL 088-621-3010

【見学に来られた方々】

- 徳島聴覚支援学校高等部
- 徳島市入田小学校 ほか

【県議会小学生社会見学ツアー参加校】

- 徳島市八万小学校（2月12日）
- 阿南市立山口小学校（2月18日）
- 阿南市立椿小学校（2月18日）
- 美波町立日和佐小学校（2月19日）



申し込み方法等はこちら



詳しくはこちら

県議会 令和7年6月定例会の日程

- 6月9日 …… 常任委員会
- 6月10、11日 …… 特別委員会
- 6月12日 …… 本会議（開会）
- 6月17日 …… 本会議（代表質問）
- 6月18日 …… 本会議（一般質問）
- 6月20、23～25日 …… 常任委員会
- 6月26、27日 …… 特別委員会
- 7月1日 …… 本会議（閉会）

※日程は予定であり、変更する場合があります。
※本会議は傍聴、常任・特別委員会はテレビモニターで視聴することができます。
未就学児の託児サービス（事前申込み要）も行っています。

詳しくはこちら



本会議傍聴



託児サービス



委員会視聴

議員連盟の活動

- 治水・利水を考える議員連盟が、直轄河川事業について勉強会を開催しました。（12月23日）
- 日台交流推進議員連盟が、吉安郷訪問団の表敬訪問を受けました。（12月23日）
- 水産振興議員連盟が、水産研究課鳴門庁舎において、リアルタイム水温情報システム等を視察した後、鳴門市水産振興協議会と徳島県の藻類養殖業について意見交換を行いました。（1月22日）
- 四国観光議員連盟が、国土交通省及び文化庁に対し、四国地域の活性化と更なる広域交流を図るため、四国の観光振興に関する要望活動を行いました。（1月27日）
- 四国防衛議員連盟が、陸上自衛隊第14旅団 善通寺駐屯地において、視察研修を行いました。（1月27日）
- 畜産振興議員連盟が、畜産関係団体懇話会との意見交換会を行いました。（1月28日）
- 観光振興議員連盟が、徳島県知事等に対し、多言語による案内看板の設置など、観光振興に関する要望を行いました（2月12日）。
- 防災対策議員連盟が、ジェンダー視点の防災について勉強会を開催しました。（3月5日）
- 医療・福祉関係議員連盟が、今後の公的病院経営の在り方及び徳島県における政策医療の方向性についてオンライン勉強会を開催しました。（3月12日）
- 教育を考える議員連盟が、県立高校普通科の魅力向上について勉強会を開催しました。（3月19日）
- 日台交流推進議員連盟が、台湾の社会経済情勢及びワールドマスターズゲームズ2025等について研修会を開催しました。（3月24日）

議会クイズ

正解者の中から抽選で10名様に、鳴門産糸わかめと味付けのりをプレゼントいたします。



政策条例検討会議での検討を重ね、議員提案により「〇〇〇〇の阿波とくしま観光基本条例」を改正し、「持続可能な観光」に関する項目や「インバウンド誘客促進」に関する取組などを新たに条例に追加しました。さて、〇〇〇〇とは次の3つのうちのどれでしょう。

- 1 かがやき
- 2 もてなし
- 3 にぎわい

ヒントは紙面上にあります！

応募方法

はがき、電子メール又は応募フォームでクイズの答え、住所、氏名、電話番号、「とくしま県議会だより」についての感想を記入の上、次の宛先までお送りください。
※ご応募は、お一人につき1通までとさせていただきます。

応募先

〒770-8570（住所記入不要）
徳島県議会事務局 政策調査課
✉ tokushimakengikaidayori@pref.tokushima.lg.jp

締切

令和7年6月30日（月） はがきの場合は消印有効
（当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。）
※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。

応募フォームはこちら



鳴門産糸わかめ(15g)、味付けのり(ハモ魚醤・鳴門鯛の魚醤・鳴門うず塩)4点セット

肉厚で、シャキッとした歯ごたえ！一度食べると納得の美味しさの鳴門産糸わかめと瀬戸内海産の柔らかく香り高い初摘み海苔と高級魚、うず塩のコーポレーションをお楽しみいただける味付け海苔をセットで！

【提供】
徳島県漁業協同組合連合会



とくしま議会だより第124号の議会クイズの答えは、**3 観光**でした。